

(仮) 非住宅建築物気密化ガイドライン検討委員会  
各年度の実施内容案及び委員会メンバー構成

◎：主となる年度 ○：次年度以降の継続的調査 △：主となる年度の前の事前調査段階

実施内容		委託	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
1 海外の規格(測定基準)に関する調査	海外講師によるレクチャ		◎	—	◎	◎
	気密測定	○	◎	○	○	○
	設計、施工、材料	○	△	△	◎	○
	コミショニング	○	△	△	△	◎
2 海外の制度・評価基準に関する調査	気密測定	○	◎	○	△	△
	設計、施工、材料	○	△	△	◎	○
	コミショニング	○	△	△	△	◎
3 国内外の設計法に関する調査	設計手順・事例収集	○	△	△	◎	○
4 国内外の施工法に関する調査	施工手順・事例収集	○	△	△	◎	○
5 海外のコミショニングに関する調査	手順・事例収集	○	△	△	△	◎
6 気密化の効果に関する文献調査	エネルギー・CO2削減効果	○	△	◎	○	○
	耐久性向上	○	△	△	◎	○
7 海外の技能講習制度に関する調査	気密測定	○	△	△	△	◎
	設計方法	○	△	△	△	◎
	施工方法	○	△	△	△	◎
8 海外の教育・普及方法に関する調査	事例収集	○	△	△	△	◎
9 海外視察	気密測定		—	—	◎	—
	設計、施工		—	—	—	◎
10 ガイドラインの作成・公開	ATTMA(英国)規格	○	◎1規格	◎3規格	—	—
	BCHousingガイドライン(カナダ)	○	—	—	◎	
	カナダアルバータ州コミショニングガイドライン	○	—	—	—	◎

■委員会メンバーの所属、人数、分野(2024年4月9日段階)

◆大学・公的機関

ウエントワース工科大1(設計)、建材試験センター1(測定)、東京電機大学1(測定)、東北大学1(測定)、豊橋技術科学大学1(測定)、

◆企業

鹿島建設1(測定)、清水建設1(設計・施工)、大成建設3(測定)、大和ハウス工業2(測定)、戸田建設2(測定)、日本アクア2(材料・施工)